

平成29年度

## 通関士試験・通信添削研修の受講ご案内

一般社団法人 日本通関業連合会

### 通関企業及び通関業務関連企業従事者の皆様へ！

本研修で最後まで課題に取り組んだ受講者の

昨年度の合格率は、**19.1%**で、全国合格率 **9.8%** の **約2倍**です。

(一社)日本通関業連合会では、今年も、通関士試験合格を目指す通関企業及び通関業務関連企業従業者の皆様を対象とした「平成29年度通関士試験・通信添削研修」を実施致します。

国際貿易がますます拡大する中、経済連携協定締約国が増加するとともに国際貿易の枠組みの多様化が一層進んでいます。こうした環境の変化に的確に対応し、通関実務の観点から支えるプロフェッショナルとして大いに活躍するために、国際物流業務における最高峰の資格である通関士資格の取得を目指してみませんか。

### 本研修の特色

1. 経験豊富な講師陣による懇切・丁寧で熱心な指導
2. 講師執筆による分かりやすいテキスト・教材
3. 合格必勝4点セット  
＜添削問題・スクーリング・中間チェック講座・直前集中講座＞  
★受講生は「スクーリング・中間チェック講座・直前集中講座」が**無料!**
4. スクーリングに計画的に参加し易くなるような詳細な時間割表の事前配布  
(テキストとともに4月上旬に送付)
5. 3科目の中から2科目又は1科目の自由な選択コースも設定
6. 郵送コース受講者もEメールによる解答シート提出の利用可
7. 解答シートの提出時期の弾力的な対応

平成28年度は、本研修受講者の中から**42名**の方が見事に合格の栄冠を勝ち取られました。  
当連合会では、自信を持って本研修の受講をお勧め致します。内容をよくご覧のうえご応募ください。  
最後まで頑張る・やる気のある方、を精一杯サポートします。

## 平成29年度通関士試験・通信添削研修の内容

### I. 研修の概要

本研修は、通関企業及び通関業務関連企業の従業者の方々を対象に、通関士試験合格を目的とした(一社)日本通関業連合会が主催する通信添削研修です。

研修期間は4月から9月までです。6か月間で通関士試験の試験科目について、研修用テキスト等を学習し、講師から出題される添削問題(3科目コースで6回)に取り組んで頂きます。

研修期間中の5月～6月にはスクーリングを2回、7月に中間チェック講座、9月には直前集中講座を実施いたします。

学習中に疑問・質問がありましたら、メール等で研修事務局にお送り頂ければ、懇切丁寧で的確な回答をメール等で返送致します。(スクーリング等の詳細は、II 4.～6.参照)

### II. 研修内容

#### 1. 研修期間

平成29年4月10日(月)～9月15日(金)

#### 2. 研修科目コース・添削回数・受講料(税込)



研修コース	研修科目	添削回数	受講料(税込)
1科目コースA	通関業法	2回	21,000円
1科目コースB	関税法等		
1科目コースC	通関実務		
2科目コースA	通関業法及び関税法等	4回	31,000円
2科目コースB	通関業法及び通関実務		
2科目コースC	関税法等及び通関実務		
3科目コース	通関業法、関税法等及び通関実務	6回	41,000円

(上記7つの研修コースのうちご自分の受験科目に合わせて、または特に学習したい研修コースをお選びください。)

注1. 国家試験・通関士試験の受験科目コースは、3科目コース又は各コースAです。

注2. 「関税法等」とは、「関税法、関税定率法その他関税に関する法律及び外国為替及び外国貿易法(同法第6章に係る部分に限る。)」のことで、また、「通関実務」とは「通関書類の作成要領その他通関手続の実務」のことです。

#### 3. 添削スケジュール

研修科目 (添削問題の科目)	第1回		第2回	
	添削問題送付	添削解答締切	添削問題送付	添削解答締切
通関業法	4月上旬	6月上旬	6月上旬	8月上旬
関税法等	4月上旬	6月上旬	6月上旬	8月上旬
通関実務	4月中旬	6月下旬	6月中旬	8月下旬

#### 4. スクーリングー5～6月 <募集案内：4月上旬(テキスト等に同封)、参加費無料>

通信添削研修中の5～6月に、2回(1回2日間・土曜日及び日曜日)、詳細な時間割表に基づき、効果的な学習の進め方及び各科目テキストの講義・解説を行い、各分野別のポイント等について講師が直接指導致します。開催地は東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台及び広島の7会場を予定しています。

#### 5. 中間チェック講座ー7月 <募集案内：4月上旬(テキスト等に同封)、参加費無料>

7月の土曜日に模擬試験を実施し、翌日曜日に模擬試験の解答解説を懇切丁寧に行い、その後、テキストの講義を行います。弱点を早期に把握し、重点的に取り組んで頂くなどして実力の補強・さらなる向上を図ります。開催地はスクーリングと同じ7会場を予定しています。

#### 6. 直前集中講座ー9月 <募集案内：7月、当連合会ホームページ等に掲載>

通関士試験直前の9月(土曜日・1日)に、試験本番に準じた進め方で模擬試験に取り組んで頂きます。試験終了後に自己採点をしていただき、結果に基づき、その日のうちに要点指導や質疑応答を行い、最後の仕上げを行います。開催地はスクーリングと同じ7会場を予定しています。

※通信添削研修受講者は受講科目と同じ科目を受験して頂く場合には**参加費は無料ですが、それ以外の科目を受験する場合には、1科目毎に有料となります。**

「直前集中講座」のみ本研修受講者以外の参加も可能ですが、**有料**となります。

#### 7. 教材

##### (1)テキスト(受講コースに対応して配付)

- ① 通関業法 1冊 (法令解説・要点)
- ② 関税法 1冊 (法令解説・要点)
- ③ 関税定率法、関税暫定措置法、外為法、NACCS 特例法及び ATA 特例法等  
1冊 (法令解説、要点)
- ④ 通関実務 1冊 (申告書の作成要領等)



##### (2)通関士六法(全ての受講コース)1冊

##### (3)通関士試験過去問題・解答解説集(全ての受講コース) 1冊

##### (4)各科目の第1回及び第2回添削問題集・解答解説集

##### (5)各科目の第1回及び第2回添削解答シート

##### (6)質問票

##### (7)添削解答シート提出用封筒(切手代についてはご負担ください)



#### 8. 教材の受取方法及び受取時期

テキスト、通関士六法及び通関士試験過去問題・解答解説集は、宅配便で発送します。

添削後の解答シート、解答・解説集は、**全研修コースとも、郵便により返送**いたします。

- (1)郵便による受取・提出を選択された受講者の場合、基本的には郵便を利用して頂きますが、Eメール・FAXでも受付いたします(解答シート提出用封筒はテキスト送付時に同封します)。

- (2)E メールによる提出を選択された受講者の場合、解答シートはスキャナー・PDF 版に変換後、Eメールに添付してください。スキャナー・PDF 版による E メール添付の提出が不可能な場合は、郵便、FAX による提出・受取をご利用ください。

注) メールアドレス登録の際ご指定のアドレスが、@より前(左側)部分にドットを2つ以上並べて使用したものまたは、@の直前がドットのアドレスは送受信が不可となりますので、その場合は郵送コースをお申込ください。 Ex) abc. . 123@～、 123abc. @～

- (3)・第1回発送分(4月上旬) : テキスト、通関士試験過去問題・解答解説集、第1回添削問題集、第1回解答シート、質問票

・第2回発送分(6月上旬) : 通関士六法、第2回添削問題集、第2回解答シート、質問票

なお、「通関実務科目」の添削問題集及び解答シートの送付は、第1回及び第2回とも他の科目より後に送付することがあります。添削問題集の解答解説集は、解答シートの提出状況により順次送付致します。

## 9. 講師

次の5名の講師が担当致します。関税法等の法令、通関実務等に精通し、通関に関する業務・研修実施等に経験豊かな方々です。

河月 義朗、仲田 一義、鳥海 武、小嶋 富作、垂水 幸夫

(敬称略・順不同)



## 10. 募集対象者

- (1)通関企業従業者(担当部門は問いません。)  
(2)通関業務関連企業従業者(例えば、倉庫会社、船舶代理店、空港関連企業、人材派遣企業の派遣者)

## Ⅲ. 応募方法

### 1. 申込方法

- (1)別紙の「受講申込書」に必要事項を記入し、郵送、FAX または E メールにより、お申込みください。申込みを受付後、受講者番号を申込者にメール等でご連絡致します。
- (2)上記(1)以外の方法として、当連合会ホームページの研修コーナーから「受講申込書」をダウンロードして、必要事項を記入し、郵送、FAX または E メールによりお申込みください。
- (3)会社単位で一括受講申込み等をご要望の場合、研修事務局にご連絡ください。
- (4)受講料の請求書をご要望の場合、受講申込書の「受講料請求書の要望」欄の「□有」にチェックを入れて、別紙の「受講料請求書の宛先等通知書」に必要事項を記入して「受講申込書」とともに受講申込先に送付してください。
- (5)公的機関からの補助金、助成金を申請予定の事業者の方は「□有」に✓を入れてください

### 2. 申込期間及び申込先・問い合わせ先

- (1)申込期間: 平成29年1月16日(月)～ 平成29年4月7日(金)  
(2)申込先・問い合わせ先



(一社) 日本通関業連合会研修事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-20 虎ノ門YHKビル8階

TEL 03-6206-1086 FAX 03-3508-7796 E-mail : kensyu@tsukangyo.or.jp

### 3. 受講料の納付

受講料は、平成29年4月1日(土)から4月15日(土)までの間に下記口座へお振込ください。事務処理の手続き上、恐れ入りますが振込氏名の前に受講番号のご記入をお願いいたします。詳細は申込書をご覧ください。

**三井住友銀行 日比谷支店 普通預金8682413 シャ)ニホンツウカンギョウレンゴウカイ**

(注)領収書は発行しませんので、勝手ながらお振込のご利用明細書(票)をもって領収書とさせていただきます。  
なお、振込手数料は受講申込者にてご負担いただきますようお願いいたします。